

II 中大河川の氾濫

平成25年9月16日台風18号 高島市朽木野尻



安曇川が増水して農地に流入

40

滋賀県における浸水被害の特徴

【I 大雨の最中】

まちなか水路
小河川の氾濫

【II 大雨後】

中大河川の氾濫

【III 約1日後】

琵琶湖水位の上昇

大雨が降り続くと→河川や内水がはん濫

さらに雨が降り続くと→琵琶湖がはん濫

身近な河川などから水があふれ出し、小規模な浸水被害が発生するおそれがあります。

大規模な河川がはん濫し、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

琵琶湖の水位が上昇し、湖岸付近の浸水が長い時間続くおそれがあります。

浸水想定区域図
(中大河川ごと)

100年確率降雨

地先の安全度マップ (最大浸水深図)
10年確率・100年確率・200年確率降雨

琵琶湖浸水想定区域図

観測史上最大降雨
(明治29年豪雨)

※実現象をイメージ
して、リスク情報を
活用することが重要

III 琵琶湖水位の上昇

琵琶湖水位

BSL+77cm(T.P.+85.14)まで上昇

近江八幡市江の島(西の湖)
H25.9.17早朝 台風18号通過1日後



琵琶湖水位の上昇は、大雨が終わって川の水位が引いたあと、時間差で起こる！

42

本日の内容

1. 近年の水害発生状況
2. 「しがの流域治水」の考え方
3. 滋賀県の水害リスクの特徴
4. 土砂災害について
5. 大雨に備えて地域でできること
～地域での取り組み事例～

【参考】 浸水時の留意事項
降雨時の情報入手方法

43

1. 土砂災害の特徴

- 水害と異なり、目視による確認、発生場所・時刻の予測が困難。
危険性を認識しにくいため、避難が遅れ、人命に関わる被害が発生しやすい

水害

外水氾濫
内水氾濫



土砂災害

がけ崩れ
土石流
地すべり



- 災害の特徴
- 比較的広域に渡って被害が拡大
 - 河川水位上昇に伴い、徐々に浸水域、浸水深が増加
 - 破堤による外水氾濫の場合には家屋の浸水を生じるが、内水氾濫の場合には家屋の浸水が大半
 - 豪雨のたびに同じ地域で繰り返し起こる

- 局所的に被害が発生
- 降雨を起因として発生し、突然的に被害が発生
 - 土砂と石礫が高速で移動するため、家屋の壊滅を生じ、人的被害が発生しやすい
 - 豪雨のたびに同じ箇所で繰り返し起こることは少ない（火山地域を除く）

- 避難行動に関する特徴
- 川の水位等から危険性を判断しやすい
 - 水位を目視確認できるため、危険性を認識しやすい
 - 流域内の降雨状況から水位を精度よく予測可能

- 降雨と地形、地質状況に起因するため、危険性を判断しにくい
- 目視による確認が比較的困難であるため、危険性を認識しにくい
 - 降雨や地形、地質の複数の要因が影響するため、精度の高い発生予測が困難

住民の意識

- 危険性を認識しやすいため、比較的避難する。
- 危険性を認識しにくいため、避難しない。

44

1. 土砂災害の種類 ① 土石流



谷や斜面に貯まった土砂が、雨や川の水とともに一気に流れ出す現象。スピードが速く、破壊力も大きい。



三重県津市美杉町石名原（平成23年9月4日発生）

- 1、谷状地形で発生
- 2、降雨をきっかけに発生
- 3、スピードが速く、破壊力も大きい

45

1. 土砂災害の種類 ② がけ崩れ



水分を多く含んだ急斜面が突然崩れ落ちる現象。
地震で起こることもあり、
速いスピードと大きな破壊力を持つ。

- 1、がけ状地形で発生（勾配30度以上かつ高さ5m以上）
- 2、降雨をきっかけに発生（地震で起こる場合もある）
- 3、スピードが速く、破壊力も大きい

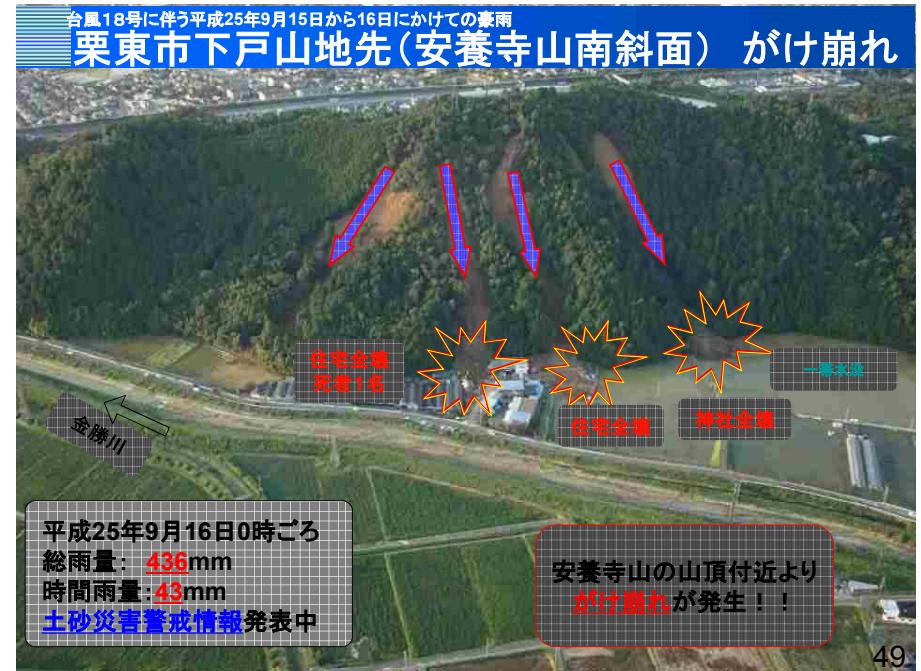
46

1. 土砂災害の種類 ③ 地すべり



- 1、斜面の土塊が地下水などの影響で動き出す現象
- 2、広範囲に及び移動土塊量が大きい

47

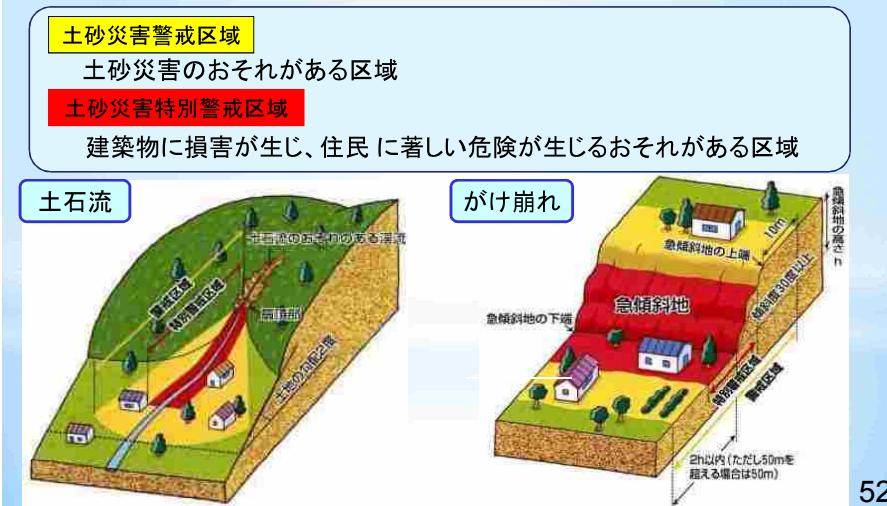


2.土砂災害リスクのある地域表示

① 土砂災害警戒区域等

土砂災害警戒区域等

土砂災害防止法に基づき、現地調査（基礎調査）を実施して、土砂災害のリスクの度合いにより区域の指定を進めているもの



3.土砂災害警戒情報

② 補足情報の活用

土砂災害発生の危険度を色分けして表示

例
H28年3月から土砂災害降雨危険度マップ情報を表示色を変更しました。

地域の詳細を見る

土砂災害のリスクの高い地域

54

3.土砂災害警戒情報

① 土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報

大雨警報発表後、さらに**土砂災害の発生する危険度が高まったとき**、土砂災害発生の危険性を知らせるために発表される防災情報。

大雨注意報

… 今後の雨に注意

大雨警報

… 避難準備開始の目安

土砂災害警戒情報

… 避難開始の目安
… 市町の避難勧告発令の目安



55

本日の内容

1. 近年の水害発生状況
2. 「しがの流域治水」の考え方
3. 滋賀県の水害リスクの特徴
4. 土砂災害について
5. 大雨に備えて地域でできること
～地域での取り組み事例～

【参考】浸水時の留意事項
降雨時の情報入手方法

まず、みんながお住まいの
地域のリスクを知ることから
始めましょう。

『出前講座』のご依頼をいただければ、水害・
土砂災害のリスクについてご説明いたします。



守山市防災研修会



甲賀市三本柳



自主保育ひとつぶてんどう園

出前講座

CONTENTS

地区別避難計画作成の手引き(案)

～水害・土砂災害から身を守るために～



甲賀園域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会

はじめに

第1章 地区別防災マップの作成

- 1.1 防災マップの作成手順 4
- 1.1.1 防災マップの作成についての説明 5
- 1.1.2 防災マップ(案)の作成 6
- 1.1.3 まち書き 16
- 1.1.4 防災マップの完成 20

第2章 避難計画の作成

- 2.1 避難計画の作成手順 27
- 2.1.1 避難計画の作成についての説明 28
- 2.1.2 避難計画の作成 28
- 2.2 防災マップ・避難計画の配布・周知 46
- 2.3 避難計画の検証(避難訓練) 46
- 2.4 避難計画の更新 48

参考資料

- 防災に関する滋賀県・甲賀市・湖南市の連絡先 49
- 防災マップに使用できる凡例・アイコン 50

最新情報
上部：甲賀市信楽町真庭区の平成25年9月16日台風による浸水被害の状況
左側：上部の写真と同じ場所の現在の状況
下部：甲賀市信楽町ハセケイサイドタウンの土砂災害に強い地域づくり計画WGの様子(027)

(素案)

上鈎自治会防災マップ(大雨用)

【上鈎自治会の水害リスク】

1mまでの浸水(床上浸水)
破堤による家屋損壊の可能性あり
水の引きは早い

防災マップ(大雨用)の目安
破堤による浸水(床上浸水)
破堤による家屋損壊の可能性あり
水の引きは早い

それ以外の地図でしょく地図を購入する人や運営者や避難行動を把握する
人のための地図(防災マップ)を購入する場合、現地の状況を確認する際の参考

● 避難時水の流れ方向を示す範囲(表面1)~(5段階)

● 避難時注意を要する道路(浸水が想される)

● 基木桟

市内の避難路地図
1時間で1回以上浸水する場合、1時間あたりの浸水面積(100m²)が算出し、
基木桟が算出される。現地の状況を把握するため、現地で確認して下さい。

この浸水面積(面積)は10年に一度程度超過する(一時開き台地
の場合は100m²)場合、100m²に一度程度超過する(河川沿いなど
の場合は100m²)場合です。

浸水までの目安

【避難の目安】

雨量と近隣天井川の水位で決定

【自主避難計画】

堤防横の住人→安全な近所宅に避難

(要支援者には介助者を配置)

要支援者→2階への避難のために介助者を配置

それ以外の人→2階に避難

自主避難計画の策定

家屋損壊の可能性
があるエリア

避難する近所宅

浸水する道路